

MIIC.

CHEMISTRY CO., LTD.

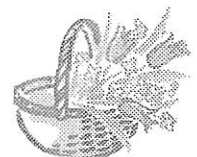
ミック・ケミストリー NEWS

発行日 2002 年 3 月 1 日 No.3

株式会社ミック・ケミストリー

神奈川県座間市ひばりが丘 5-802-11

TEL:046-253-1417/FAX:046-253-4855



春の訪れとスキンケア



朝晩の冷え込みもこれから少しずつ和らぎ、春の足音が今すぐにでも聞こえそうな頃になりました。肌にも季節の変化が訪れます。気温の上昇に刺激され、皮脂の分泌は活発になりながらも、まだまだ空気の乾燥に悩まされ肌の上では冬と春とが交錯してちょっとした刺激にも肌荒れ、ニキビ、吹出物とデリケートになるのが春の肌です。アンバランスになりがちなこの頃の肌を支えるのは、何よりも毎日続ける基本的なスキンケアです。特にこの頃は埃っぽい春風に注意しましょう！外出すると肌は汚れやすくなります。洗顔を行えばトラブルを未然に防ぐことができます。春のスキンケアの基本は「洗うこと」。上質な洗顔料で丁寧に洗顔し、洗った後は化粧水、美容液などで充分潤いを補いましょう！！

化粧水（ローション）について・・・

すこやかな肌を維持するのは、肌に十分な水分を補うことが大切です。

角質に15～20%の水分が含まれている時、肌は文字通り『みずみずしい肌』と形容される理想に近い状態になっています。反対に15%以下になると、肌荒れ、小ジワなどのトラブルの原因になります。

化粧水は、年齢、季節、紫外線などに左右されやすい肌をすこやかに保つために最も大切な基礎化粧品のひとつです。肌を柔軟にして保湿を目的とした化粧水は、肌の潤いを保ちすこやかな肌にします。柔らかくなった肌は、乳液やクリームとの浸透をよくし、肌なじみがよくなります。



お客様からの質問

Q：春になるとひじ、ひざのかさつきが気になります。お手入れの方法は？

A：からだの角質層の水分量を測定すると四肢は、衣服に包まれている部分に比べ半分程度と少ないのです。さらに腕や足の伸張する側の水分量は少ないのが実情です。皮脂についても同じで、手足の皮脂量は顔の4分の1程度です。生れてからずっと繰り返し衣服などで擦れたりしているひじやひざは、角質層が厚く乾燥しやすく、ものに擦れると角質層は浮きがちになりますから、こうした部分は肌荒れやかさつきが起こりやすくなります。普段の手入れとして水分や油分を充分補うことが大切です。

クリームや化粧油などをたっぷり塗布し乾燥を防ぐことにより、角質が厚くなるのを防止し柔軟性のある肌を育みます。入浴の後などにクリームを塗る習慣をつけると良いでしょう。



化粧品の歴史 その2

古来より色々な形で人は化粧をしてきました。化粧をするという行為は、歴史の中で途絶えたことはありません。『なぜ人は化粧をしてきたのでしょうか...？』

第一は【本能】という要素です。これは二面あって、その一つは「快感本能」と言われるものです。

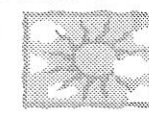
これは気持ちのよいことが好きだと言うことで、この中に美しさという感性があります。

要するに美しいものが好きだという気持ちが人には本能としてあるのです。もう一つの面は「性的本能」に起因するものです。これは子孫を残したい、親子の系統を残したいという欲求があります。これが性欲ですが、これを顕示し誇張する手段として化粧があるのです。

第二の理由は【信仰的】なものです。呪術や魔除けがそれにあたります。化粧をすること、色を塗ることにより病気や悪魔から襲われないで幸せになるという思想です。

口紅などはその例です。口から悪魔が入るのを防ぐのが目的で

太陽の色、炎の色の赤を塗るようになったのです。様々な形で魔除けが身体を飾る、美しく見せる装身法として変化していったのです。



第三の理由は【実用的】要素からです。実用の面からの化粧の原点は暑さ寒さと体温の発散を防ぐものでした。油を塗る『艶化粧』などに代表されるものです。又、色を塗ったりして日焼けや皮膚病を防いだり、そしてまたニューギニアでは、黒と黄のだんだら模様を身体にほどこすことが行われていますが、この様に風土の色や周囲の環境に自らの身を隠す迷彩としての化粧が生じます。こうした実用の要素が化粧化した例は数多く見られます。

第四の理由は【表示の手段】としての化粧です。これも世界に数多く見られます。年齢の表示、既・未婚の表示、所属する団体や民族の表示、身分・職業などを表現・表示する手段として化粧は重要な役割を果たしています。

このように【本能、信仰、実用、表示】が複雑に組合わさって化粧が発生し、それが時代により移り変わり地方に伝わり、長い歴史の中で民族の化粧が形づくられていったのです。



～次回は『化粧の心理的効用』についてふれてみます。～